

ツインシティ倉見地区 まちづくりニュース

このまちづくりニュースは新幹線新駅の誘致とツインシティのまちづくりの情報をお知らせするものです。

町内会や生産組合等でブロック協議会をスタートします

令和元年11月18日(月)に倉見地域集会所で東海道新幹線新駅誘致地区周辺まちづくり連絡協議会令和元年度第2回幹事会が開催されました。

会議では、かねてから開催を望まれていた町内会や生産組合、その他の団体を単位とした対話の場(ブロック協議会)を行っていくこととしました。

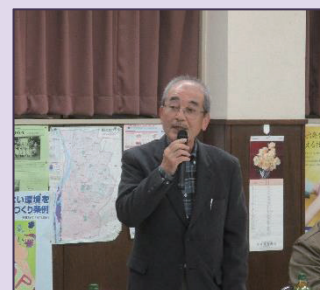
今後は、幹事の皆さんとご相談しながら順次開催していきますが、現在は新型コロナウイルス感染の影響をかんがみ、ブロック協議会の開催を見合わせています。今後の予定については、状況を踏まえながら開催していきますので、積極的なご参加、ご協力をお願いします。

また、当日は幹事向けの講演会が実施され、まちづくりコンサルタントから県内の事例紹介を通じて、まちづくりの住民参加についてお話をいただきました。

令和元年度 第2回幹事会

岩田会長あいさつ

〇皆さまをはじめこれまでの役員さん幹事さんのご努力により、新しい展開としてブロック協議会開催の段階に入ってきました。幹事の皆さまには、これからブロック協議会開催にあたり、いろいろとご苦勞をおかけしますが、ご理解をお願いします。



木村町長があいさつに駆けつけました



〇日ごろから新幹線新駅誘致にかかる倉見のまちづくりにお力添えを賜り感謝申し上げます。JR東海から、まちづくりの相談に乗っていただけの旨のコメントをいただき、ようやく話を聞いていただけの段階になってきました。今後はJR東海に対して、まちづくりに必要なプランの材料を提示して、JR東海も巻き込んだ議論をしていきたいと思ひます。

おもな議題

ブロック協議会について

- ・まちづくりの理解を深め、検討ができる状況を整えることを目的に実施します。
- ・日時、場所、開催方法は各幹事と相談します。
- ・12月から調整を開始し、順次開催します。

(裏面に続く)

講演 まちづくりへの住民参加について～他地区の事例から学ぶ地元組織の取り組み方～

(事例1) 藤沢市 健康と文化の森地区 官民協働の取組について

○地元のまちづくり案をつくるために「実務委員会」及び「まちづくり検討協議会」を発足しています。検討協議会は区域内的の土地所有者の組織です。実務委員会は検討協議会の中心的役割を担う組織で、定数を設けず15名程度で構成しており、より具体的なまちづくりの検討および議論を市とともにやり、検討協議会に諮って地元案として決定するために活動しています。

(事例2) 横浜市 金沢八景東口地区 市施行土地区画整理事業地区でのエリアマネジメント

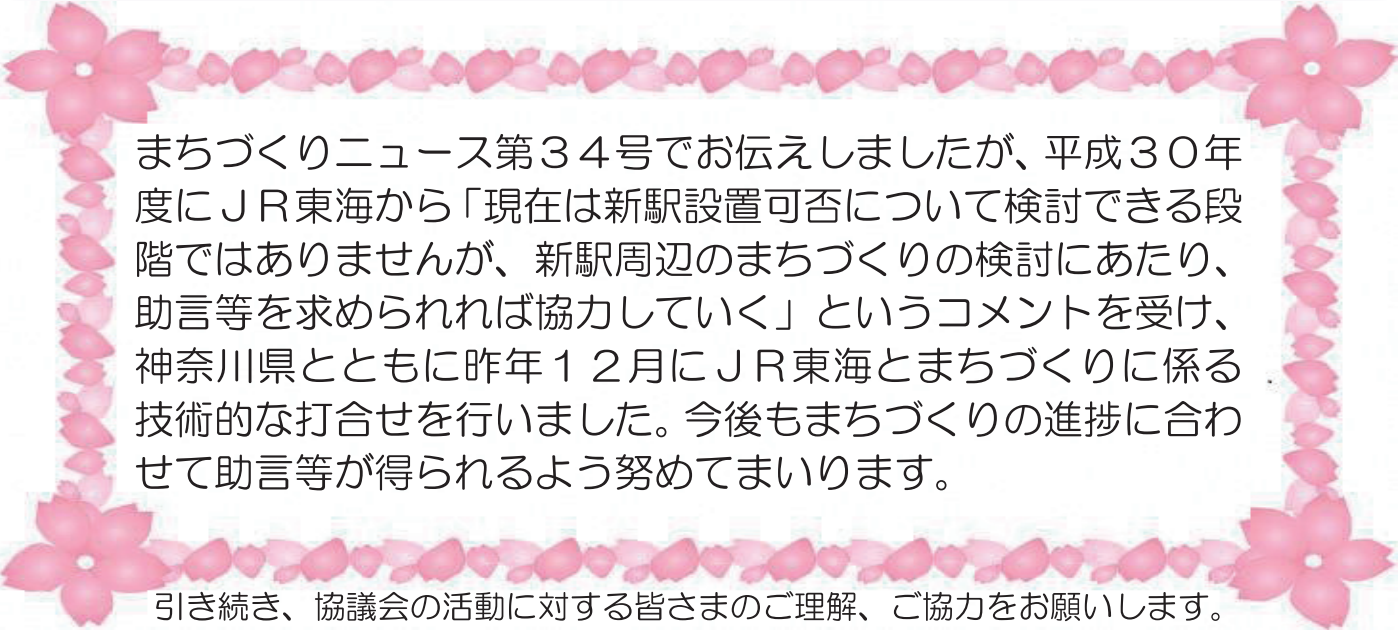
○金沢八景まちづくり協議会(地元組織)が市と協働して地域のまちづくりを一緒に進めてきました。まちづくりにあたり、住民及び市などと具体的な協議・検討を進め、金沢八景駅周辺における清潔、安全、利便、環境整備などの面で地区住民の意向を十分に反映させたより良いまちづくりの実現に取り組んできました。

第1回、第2回役員会を開催しました

8月5日(月)に第1回役員会、10月28日(月)に第2回役員会を倉見地域集会所で開催しました。それぞれの回の議題は次のとおりです。

【8月5日】倉見大神線の進捗状況、土地利用の検討状況、勉強会開催について

【10月28日】幹事会について、ブロック協議会について



まちづくりニュース第34号でお伝えしましたが、平成30年度にJR東海から「現在は新駅設置可否について検討できる段階ではありませんが、新駅周辺のまちづくりの検討にあたり、助言等を求められれば協力していく」というコメントを受け、神奈川県とともに昨年12月にJR東海とまちづくりに係る技術的な打合せを行いました。今後もまちづくりの進捗に合わせて助言等が得られるよう努めてまいります。

引き続き、協議会の活動に対する皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

【まちづくりに関するご意見をお寄せ下さい】

まちづくりに関するご質問・ご意見等がございましたら、お気軽に下記までご連絡下さい。

担当の職員がご自宅にお伺いするなどし、説明をさせていただきます。

〒253-0196 神奈川県高座郡寒川町宮山165番地

寒川町 拠点づくり部 倉見拠点づくり課

TEL: 0467-74-1111 (内線741) FAX: 0467-74-2833

ホームページ: <http://www.town.samukawa.kanagawa.jp>

※ホームページ上の「メールフォームによるお問い合わせ」から、メールでのお問い合わせも可能です。